

令和元年度9月 定例会 議事録

前橋市国際交流協会
日本語活動グループ
(筆記者：YM)

日 次： 9月7日(土) 13:00～15:30
場 所： 前橋市中央公民館 5階 第504学習室
出席者： 20名

<第1部> 講演会

佐藤康先生を講師にお迎えし、
児童生徒への日本語支援「つなぐ」～「学校をつなぐ」から「家庭・地域をつなぐ」～
というテーマでご講演いただいた。

・佐藤先生は伊勢崎市境南中学校で教鞭をとる傍ら、伊勢崎市教育研究所 課題別自主研究 日本語教育研究班に所属しご活躍中で、在住外国人の児童生徒を対象に“夢と希望につながる日本語支援”を実践している。

・活動の概要は、gtv.co.jp の「news eye8」 動画アーカイブの以下タイトルで見ることが
できる。12月14日(金)放送分「日本語教育に尽力 博報賞を受賞」

・講演会翌日佐藤先生から以下のメールを頂いた
(抜粋掲載)

研修会中は皆様の貴重なお時間とご意見を賜わりまして、有意義な研修をさせていただく
ことができ深く感謝申し上げます。

アンケートでも「言葉の指導」だけでなく「夢や希望につながる指導」というスタンスで文化
交流や進路ガイダンスまでも考えていること、プラスの効果が外国人や日本人全体にあること、
今後更に整備や組織化が大切なこと、具体例で分かりやすく交流できる会の開催をまた望むこ
となど、貴重なご意見をたくさんいただきました。

今回の研修をもとに更に改善、充実させていきたいと考えます。

<第2部> 通常の定例会

① ワークショップの準備 (テーマ決定、スケジューリング、グルーピングなど)

・今年度やりたいテーマとか意見が出ていないようなら今年はワークショップ無しというのは
どうか。

もともと、定例会は原則月に一度、ボランティア同士の自己研鑽と意見交換をしようという
ことで続けてきた。その中で、小グループで共通のテーマごとに集まった方が参加しやすいの
ではないかということで今まで WS を何年かやってきた。「かけはしの副教材を作る」をテー

マに WS をしたのが始まり。

ワークショップの希望がないのなら、元の形に戻して月に一度の定例会を行う中で、勉強会や研修会などを行ってはどうか。 ～以上 SY より提案あり～

・定例会の在り方と今後について

基本は毎月開催とする

1月：新年会 2月：勉強会・研修会 3月：次年度の予定検討 4月：勉強会・研修会

5月：ポットラックパーティーの準備・外 6月：ポットラックパーティーの実施

7月：日本語文化祭の実施、ポットラックパーティー・日本語文化祭の報告 8月：勉強会・研修会

9月：勉強会・研修会 10月：勉強会・研修会 11月：勉強会・研修会

12月：国際交流パーティーへの参加

今年の定例会の予定は、

10月定例会：MIAの30周年記念行事への参加

11月定例会：研修会 テーマⅠ「日本語ボランティア手帖」を使ってみよう！、講師は SY

テーマⅡ「マッピング」をやってみよう！、講師は KN

12月定例会：上記テーマを実践しての報告や反省

② 高崎市との交流会の報告

簡潔に報告 (YM)

③ その他

・フルスタンプになったカードをどうするか？ (JF)

MIA で景品のクリアファイルを受け取る際に返却する

返却されたカードを使用しデータ蓄積する

・土曜レッスン (9月28日) で消防・救急に関する学習会を実施する (KA)

次回定例会：11月9日(土) 13:00 (場所；前橋市中央公民館)

研修会 テーマⅠ「日本語ボランティア手帖」を使ってみよう！、講師は SY

テーマⅡ「マッピング」をやってみよう！、講師は KN

以 上